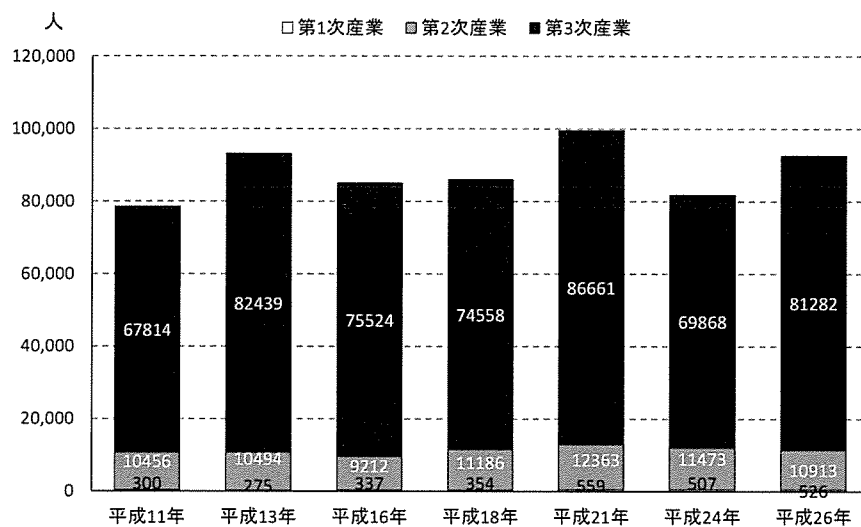


2.2.10 従業人口

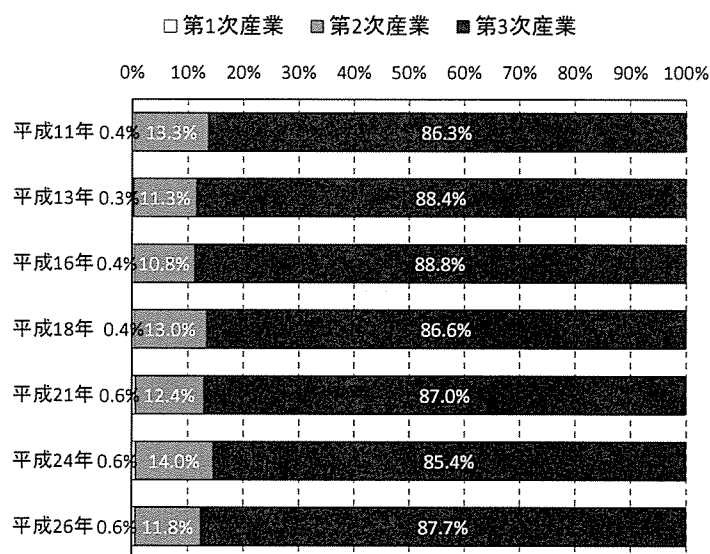
1) 従業人口

- ・成田市の従業人口は、平成 21 年がピークで約 9.9 万人、平成 24 年では約 8.1 万人と減少するが、平成 26 年では約 9.2 万人と増加している。
- ・産業別では、第 3 次産業が最も多く、平成 26 年は 88%となっている。



出典：事業所・企業統計調査、経済センサス

図 36 成田市の産業別従業者数



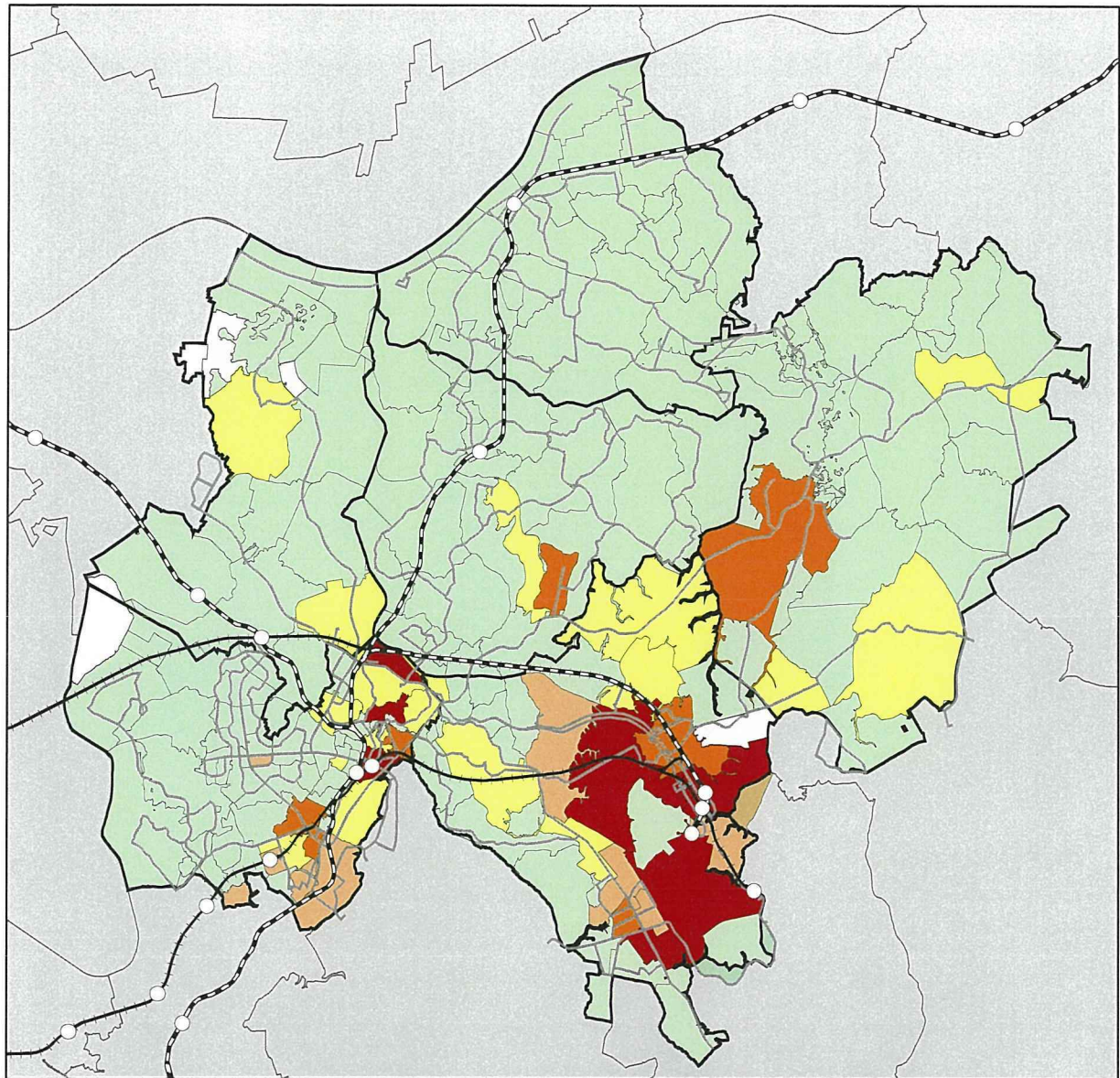
注) 構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合がある。

出典：事業所・企業統計調査、経済センサス

図 37 成田市の産業別就業者割合

(2) 地域別従業人口

・地域別従業人口をみると、成田空港とその周辺地域、成田駅及び京成成田駅周辺の地域に多い。



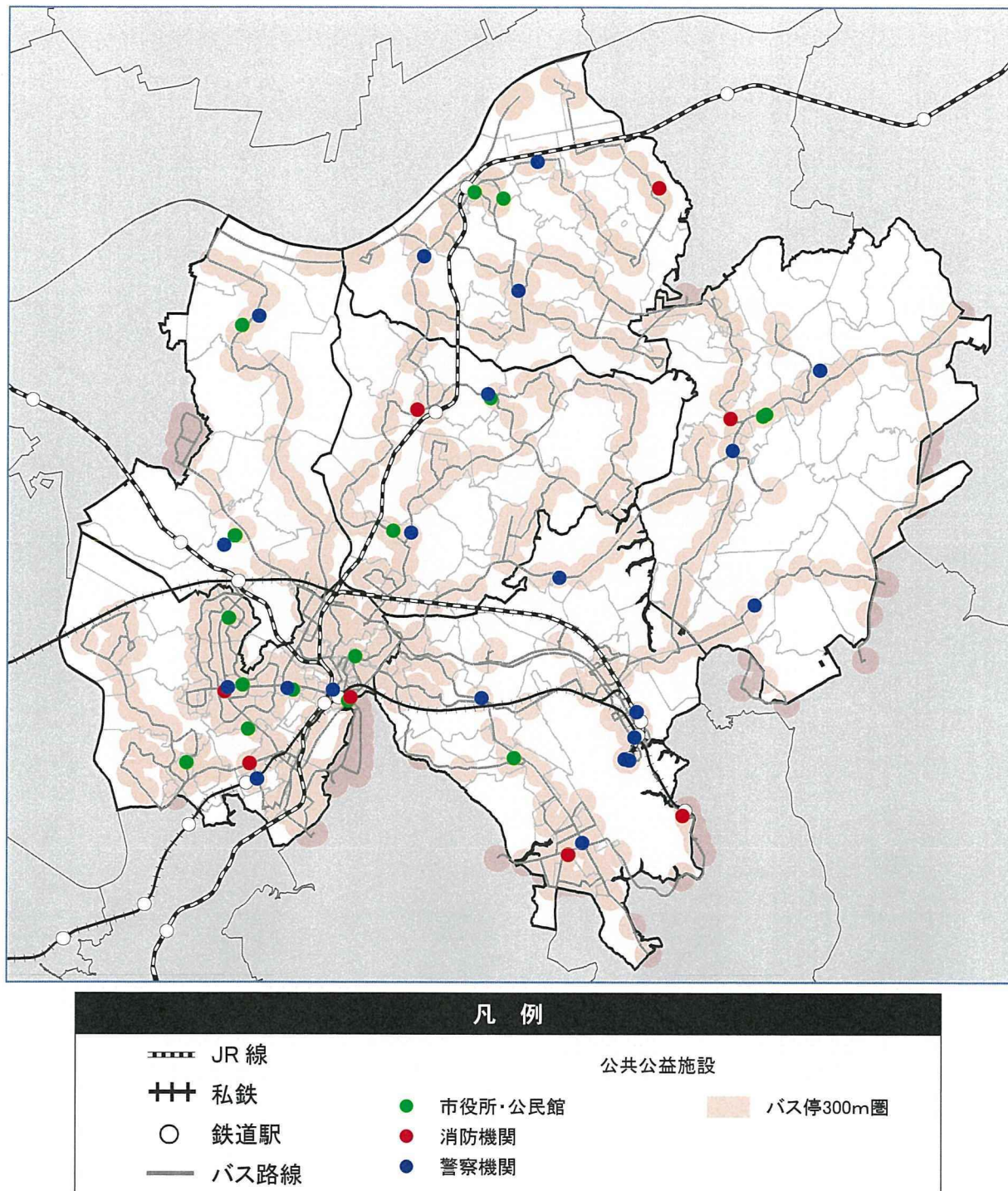
出典:経済センサス

図 38 成田市の小地域別従業員人口

2.2.11 主要施設立地状況

(1) 公共公益施設

・公共施設は、成田市の各地域に点在しており、多くがバス停 300m 圏内に立地している。

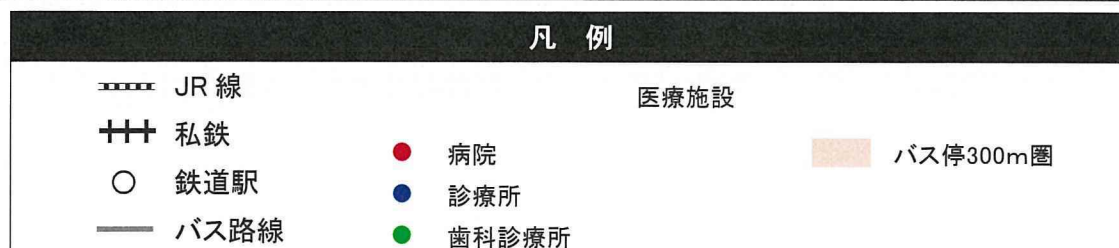
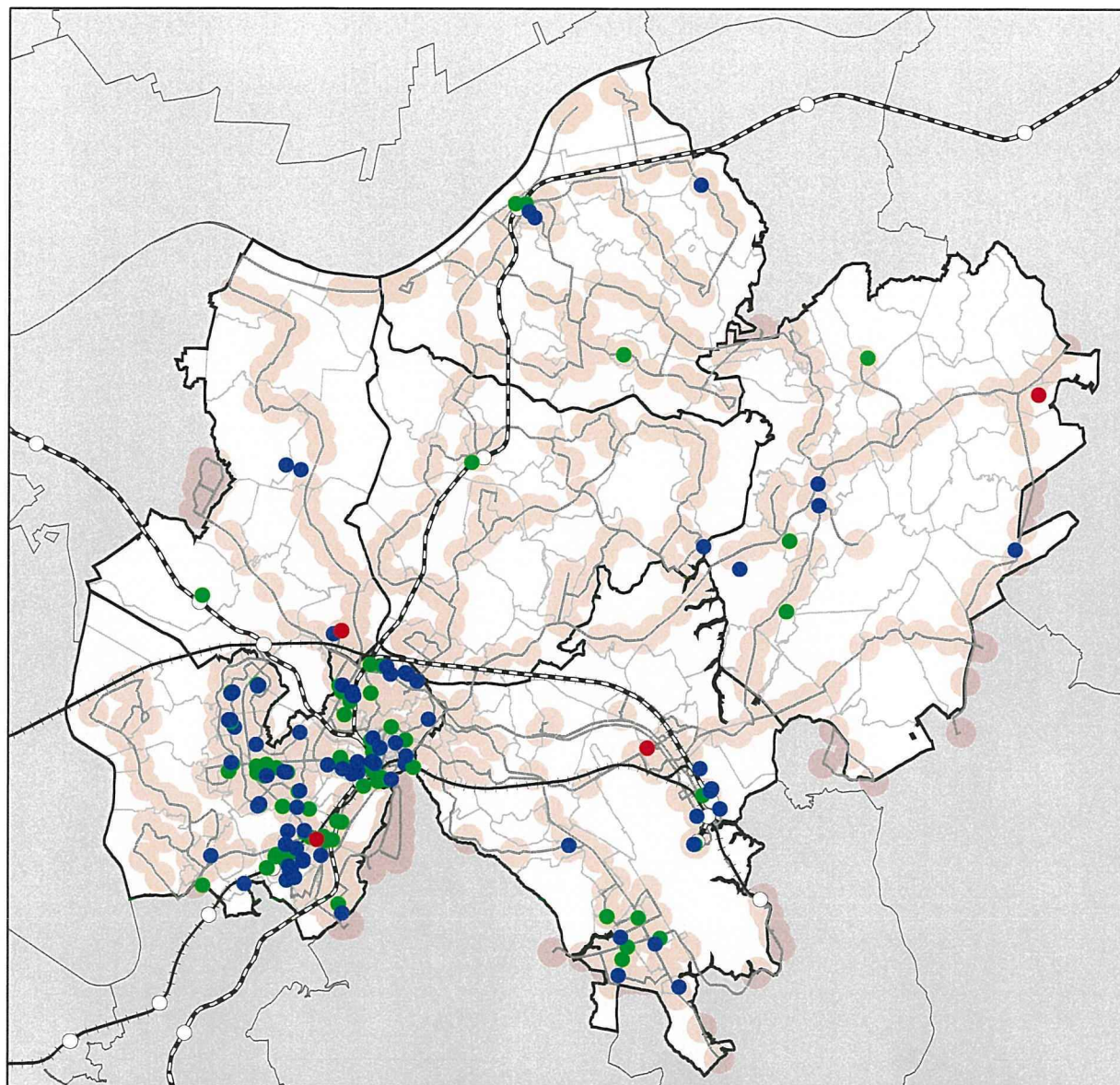


出典：国土数値情報、成田市 HP、千葉県警察 HP

図 39 公共公益施設の立地状況

(2) 医療施設

・成田駅及び京成成田駅、公津の杜駅、成田空港周辺に医療施設が集中しており、多くがバス停 300m 圏内にある。

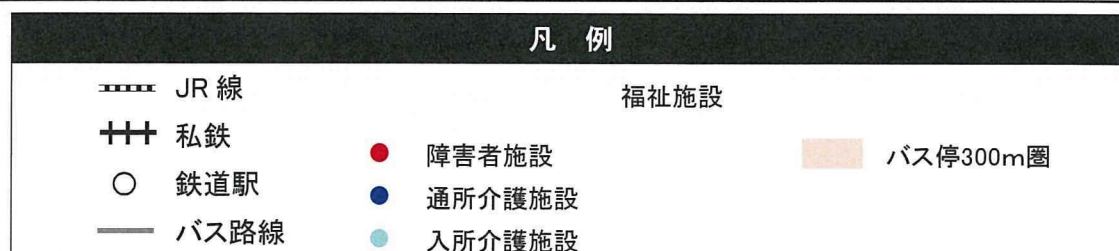
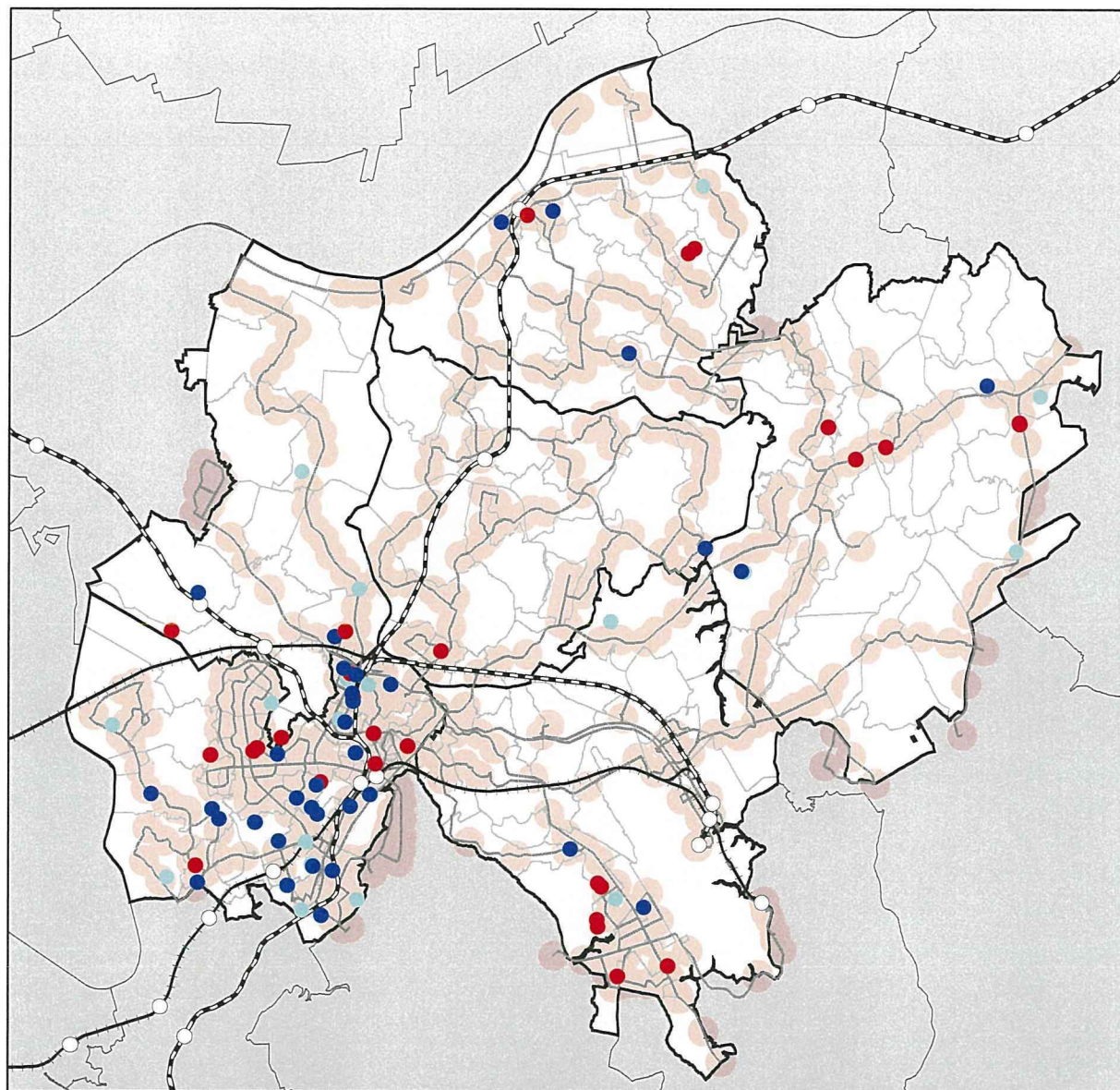


出典：国土数値情報、成田市 HP

図 40 医療施設の立地状況

(3) 福祉施設

・成田・公津・ニュータウン地域に福祉施設が集中しており、多くがバス停 300m 圏内に立地している。

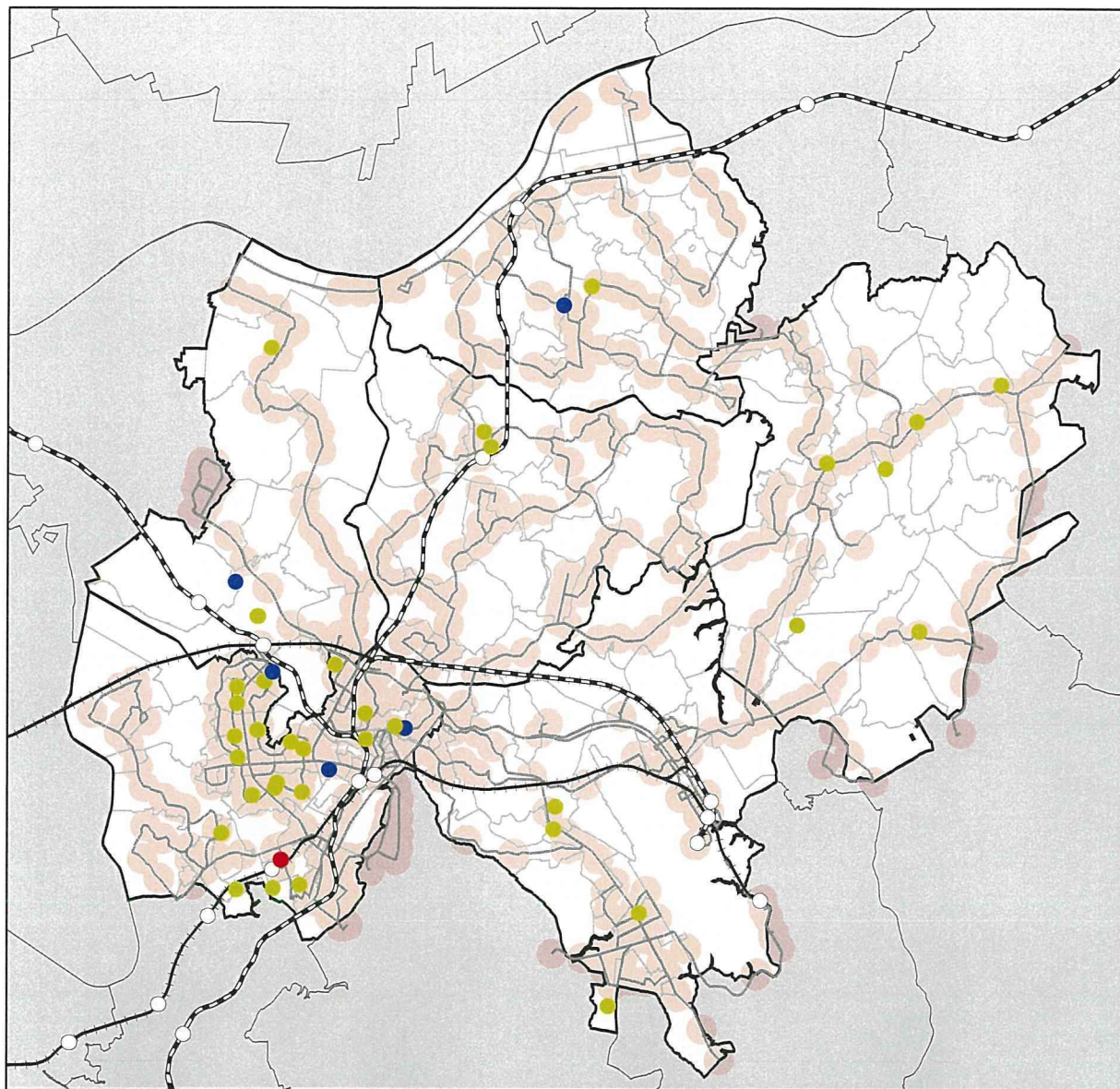


出典：国土数値情報、成田市 HP

図 41 福祉施設の立地状況

(4) 教育施設

・成田・公津・ニュータウン地域に小学校・中学校が集中しており、多くがバス停 300m 圏内に立地している。



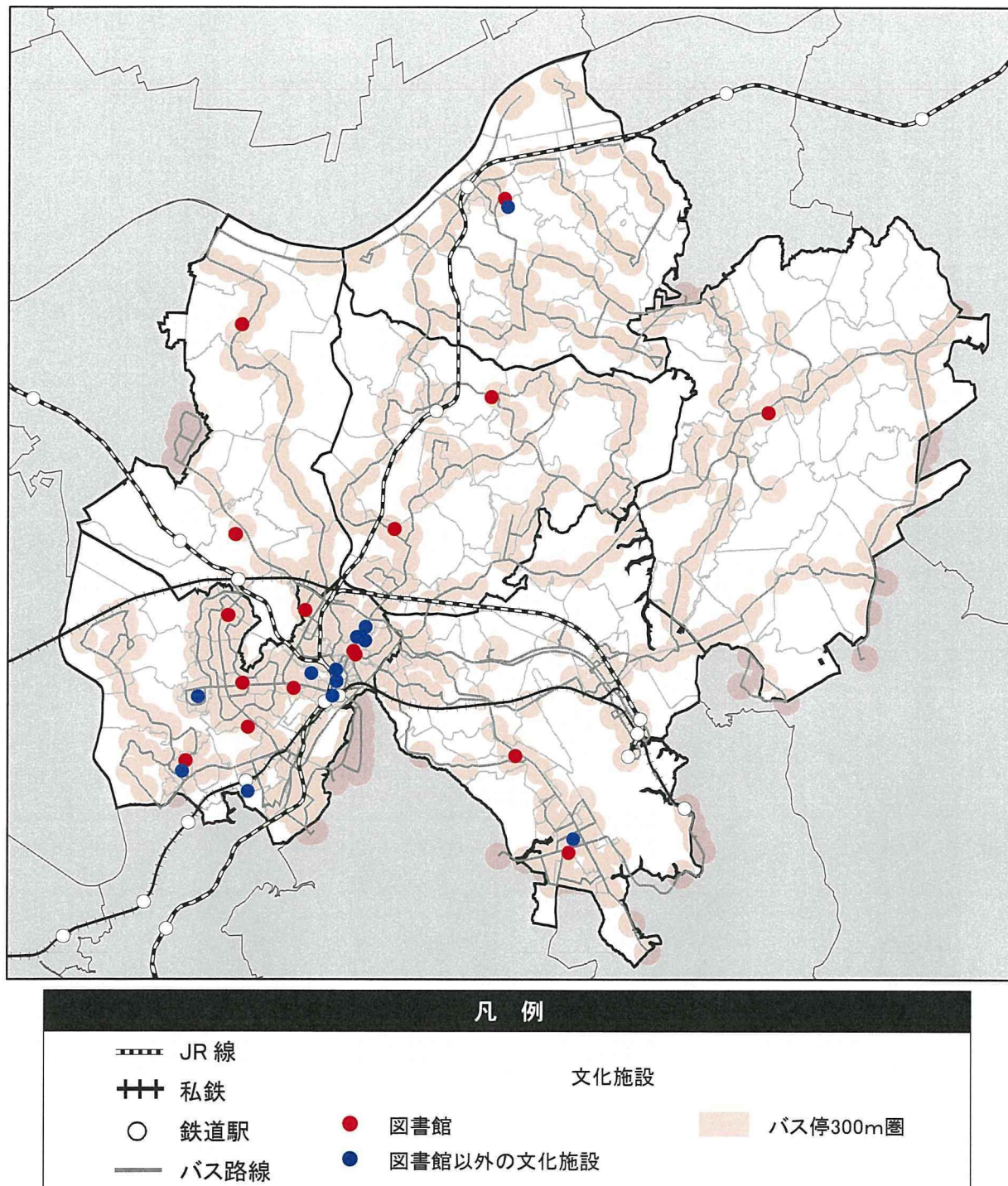
凡 例		
—— JR 線		教育施設
--- 私鉄		
○ 鉄道駅	● 小学校・中学校	バス停300m圏
— バス路線	● 高等学校	
	● 大学	

出典:国土数値情報、成田市 HP

図 42 教育施設の立地状況

(5) 文化施設

・成田・公津・ニュータウン地域に文化施設(文化会館、資料館、美術館等)が集中しており、全てがバス停 300m 圏内に立地している。

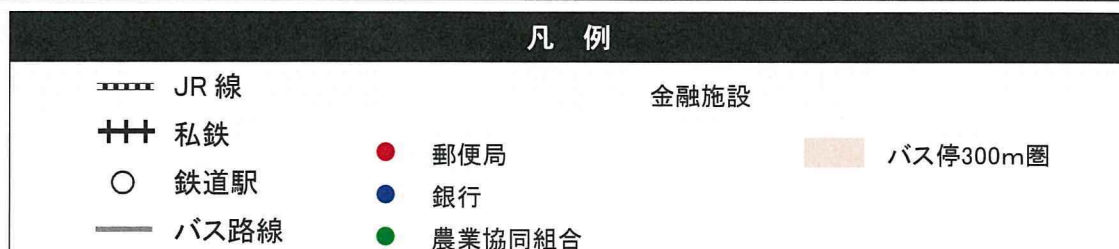
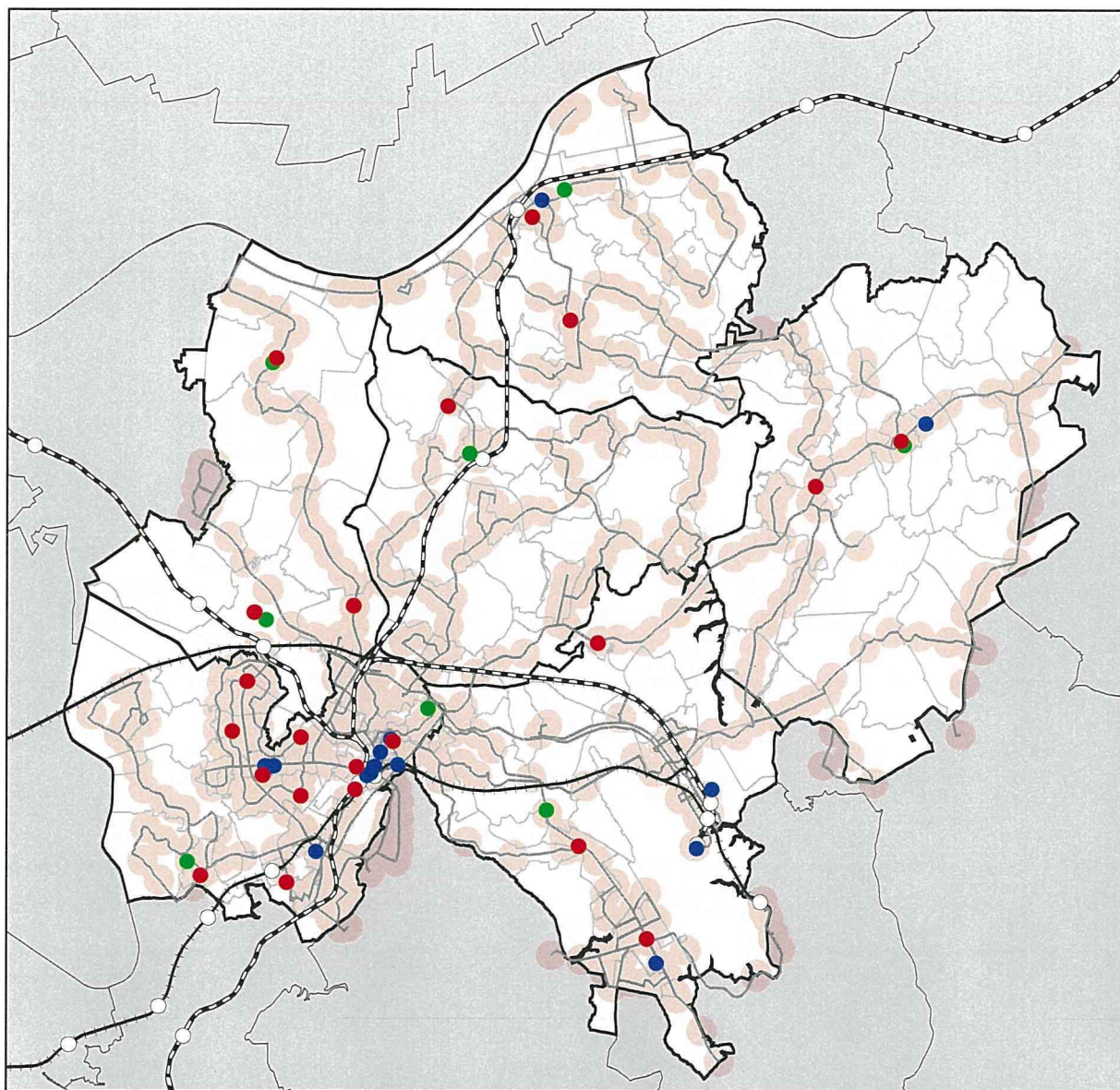


出典：国土数値情報、成田市 HP

図 43 文化施設の立地状況

(6) 金融施設

- ・郵便局は地域ごとに点在しているが、その中でも成田・公津・ニュータウン地域に多く集中している。
- ・銀行は、JR・京成成田駅周辺に集中している。
- ・多くの金融施設がバス停 300m 圏内に立地している。

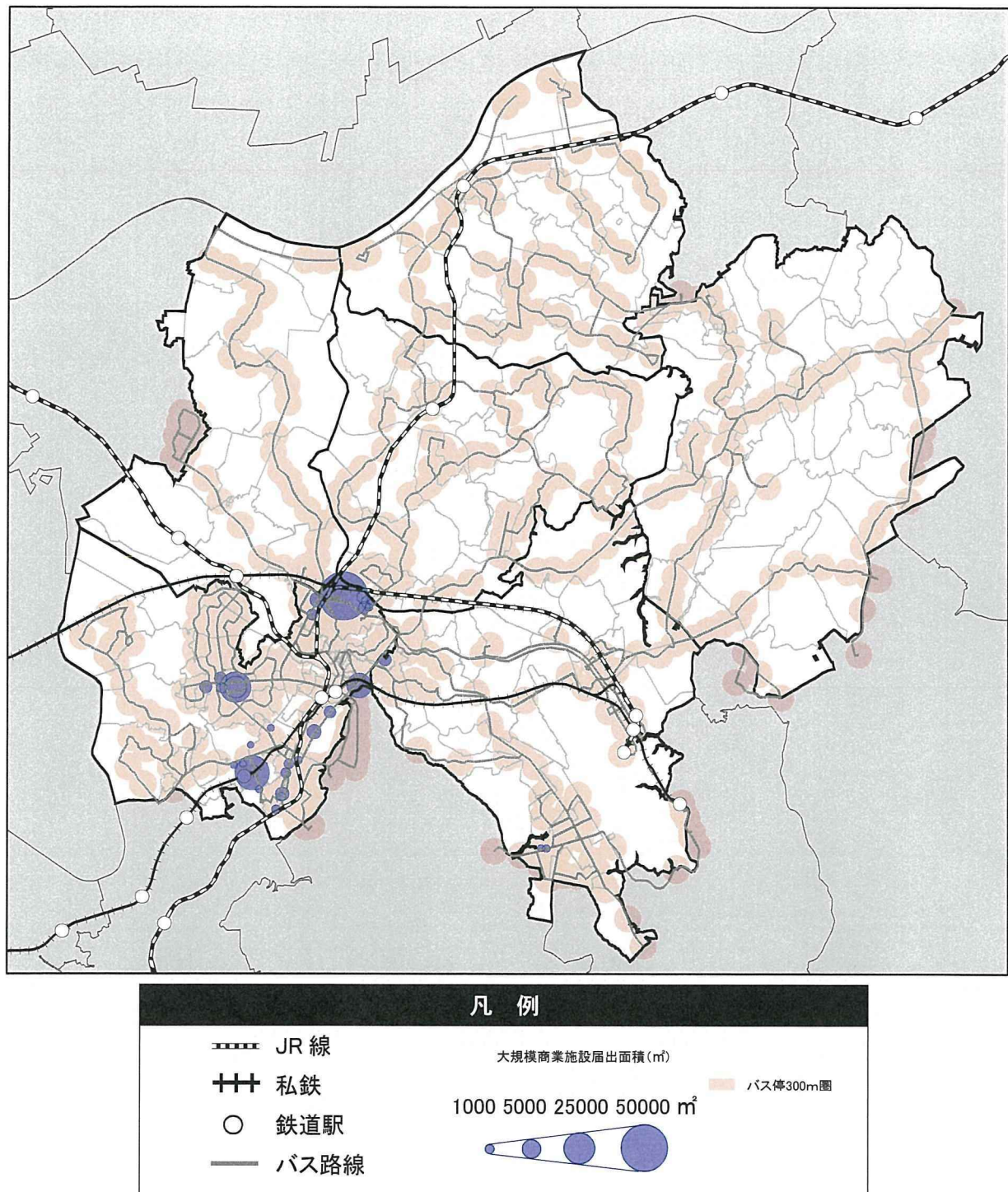


出典：国土数値情報、千葉銀行 HP、JA バンク HP

図 44 金融施設の立地状況

(7) 大規模商業施設

・成田・公津・ニュータウン地域といった人口が集積する地域に大規模商業施設が立地している。



出典:成田市 HP「千葉縣市町村別大規模小売店舗名簿(平成 29 年 12 月末)」

図 45 大規模商業施設の立地状況

2.2.12 通勤圏・通学圏

◆成田市に居住する就業者・通学者の勤務先・通学先

- ・成田市内での通勤・通学者が1万人以上と最も多い。市外では香取市、芝山町、富里市、佐倉市のほか、千葉市、八千代市、船橋市など鉄道でアクセス可能な地域が多い。

◆成田市へ通勤・通学する就業者・通学者の居住地

- ・成田市内での通勤・通学者が1万人以上と最も多い。
- ・隣接地域以外の多くの地域から、成田市へ通勤・通学する流動が多い。

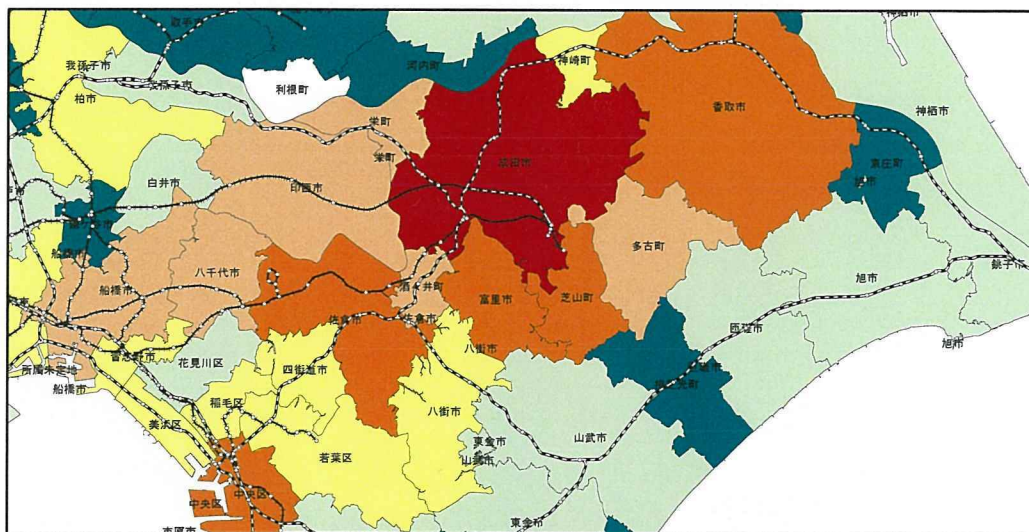


図 46 成田市に居住する就業者・通学者の勤務先・通学先

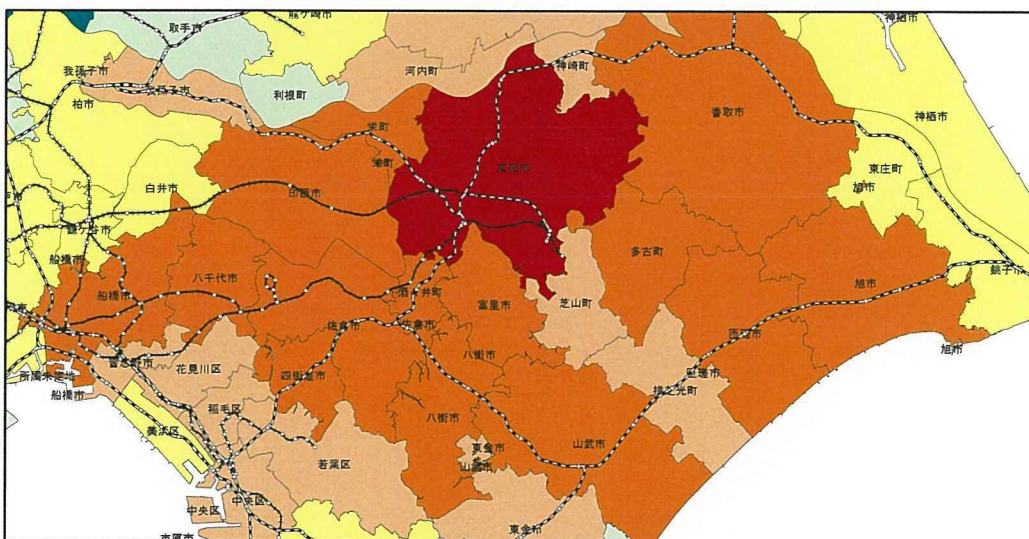
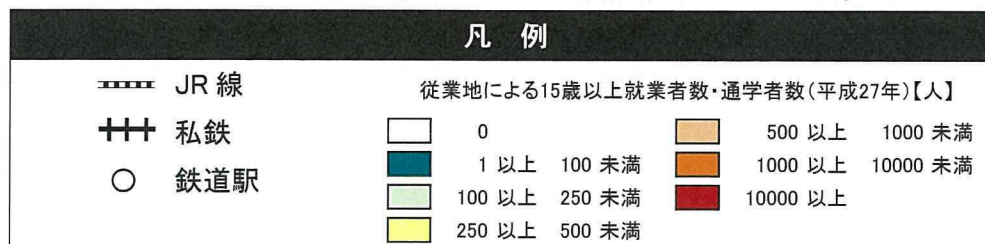


図 47 成田市に成田市へ通勤・通学する就業者・通学者の居住地



2.2.13 財政

- ◆財源別歳入：成田市は、自主財源比率が約70%と高い。なお、平成18年から平成27年にかけて、市税をはじめ自主財源の歳入は増加しているが、その割合はやや低下している。
- ◆性質別歳出：平成18年から平成27年の10年間の性質別歳出をみると、総務費、土木費が減少の一方で、福祉など民生費が大きく増加している。
- ◆目的別歳出：平成18年から平成27年の10年間の目的別歳出をみると、義務的経費割合が増加し、投資的経費の割合が減少している。

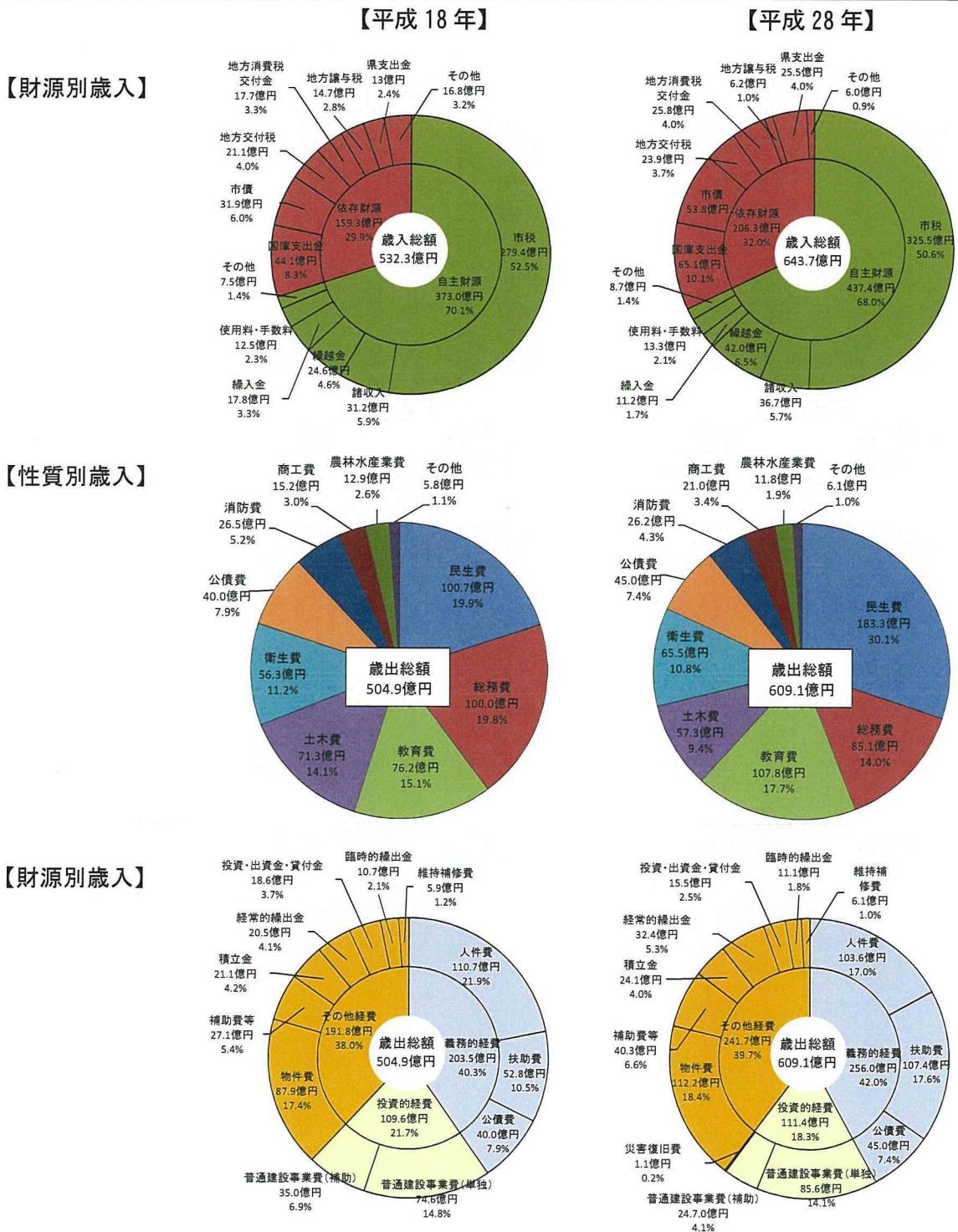


図 48 成田市の歳入状況 出典:成田市財政白書